

石川県の林業職員を求めています！

豊かな生活のささえとなる大切な森林を健全な姿で次世代に伝えるため、私たちは石川県の森林・林業・木材産業の振興に取り組んでいます。これから、私たちと一緒にいしかわの森を支えてくれる仲間を求めています。

◆石川県の林業職員の仕事は？

県庁森林管理課で森林・林業・木材産業に関する施策の立案、執行を行うとともに、県内5箇所の農林総合事務所で森林整備や治山事業などの現場を担当しながら、森林・林業・木材産業の振興に関わっています。

また農林総合研究センターでは、森林造成技術や県産木材の利用促進に向けた技術開発、全国でも最高級のブランドしいたけ「のとてまり」の生産技術向上試験など、様々な技術の試験開発・普及を行っています。さらに近年は、ドローンやICT、AIを活用したスマート林業の構築に力を入れており、全国のトップランナーを目指し取り組んでいます。

森林管理課

森林保全グループ

地すべりや雪崩から県民の生命・財産を守る治山事業の実施、森林病虫害（松くい虫など）の防除 等

森林企画グループ

環境教育プログラムの実施、里山保全活動の支援、森林の情報整備に必要な調査・システム開発 等

森林資源育成グループ

健全な森林の育成と森林資源の有効利用を図る路網整備や間伐等の森林整備、特用林産物の生産の拡大 等

県産材利用促進グループ

県産材利用を促進する助成制度、森林組合等の指導、スマート林業の推進、木質バイオマス利用の推進 等

農林総合事務所

森林組合の指導・育成、間伐等の森林整備の推進、治山・林道事業の実施、市町等が実施する補助事業の指導 等

農林総合研究センター (林業試験場)

森林・林業・木材産業に関する試験研究と普及、樹木公園の管理・運営 等

◆石川県の林業職員になるには？

その1 勉強する

教養試験：各教科、数的推理、資料解釈など
専門試験：生態学、森林政策、測量、林産など
論文試験：時事問題、県の政策など

その2 受験する

受付期間：例年5月中旬頃～
1次試験：例年6月下旬頃（県外で受験可能）
2次試験：例年7月下旬～8月上旬

◆先輩紹介とQ&A



中能登農林総合事務所
米井 萌子

○担当業務

松くい虫被害対策や里山林整備などを担当しています。

○やりがい・入庁理由など

大切なふるさとの自然や森を未来へ残したいとの思いから現在の職業に就きました。適切な森林整備により森林本来の機能を高めることが、人々の暮らしを守ることに繋がっていることに大きな責任とやりがいを感じています。明るく相談しやすい開放的な職場で、日々楽しく業務に取り組んでいます。

○担当業務

森林を健全に育てるために必要な、間伐等の森林整備に対する補助や優良な山林種苗の生産に対しての支援をしています。

○やりがい・入庁理由など

大学では化学を専攻していましたが、違う分野で石川県行政に貢献したいとの思いから、より身近に感じていた林業分野で入庁しました。

林業職の仕事は、非常に幅が広く、様々な分野で石川県の森林・林業に携わることができるのが魅力です。



森林管理課

坂口 智大

Q：森林・林業系分野の専攻でなくてもいいの？

A：幅広い分野の学生を募集していて環境系や理工系出身の先輩もいます。県外出身の方も多いですよ。

Q：研修は充実していますか？

A：森林・林業等に関する基礎知識や担当業務に関する専門知識が取得できる研修もあります。必要な知識は入庁してからでも十分に養えます。積極的に受験してみてください！

◆ところで石川県はどんなところ？



- ▲ 加賀百万石の街並みと伝統を伝える城下町金沢
- ▲ 2017年、開山1300周年を迎えた霊峰白山
- ▲ 自然と共生した暮らし、文化、祭りが息づく世界農業遺産「能登の里山里海」
- ▲ 兼六園、ひがし茶屋街、21世紀美術館、鈴木大拙館…etc
- ▲ 世界中から旅行者が訪れる日本文化の発信地
- ▲ 美味しいお米、新鮮な魚介類、四季折々の優れた食材
- ▲ 全国トップクラスの暮らしやすさ、移住・定住を手厚く支援

来たるべき人口減少社会を見据え、豊かな観光資源と質の高い「本物の」文化を強みに、時代の先端をゆく石川県。自然が豊かで食べ物のおいしい地方で暮らしたいあなたに断然おすすめ！